

謹啟

青蓮院門跡儀ハ

傳教大師開基行玄

大僧正中興ニシテ該殿宇ハ

鳥羽天皇仁平三年ノ

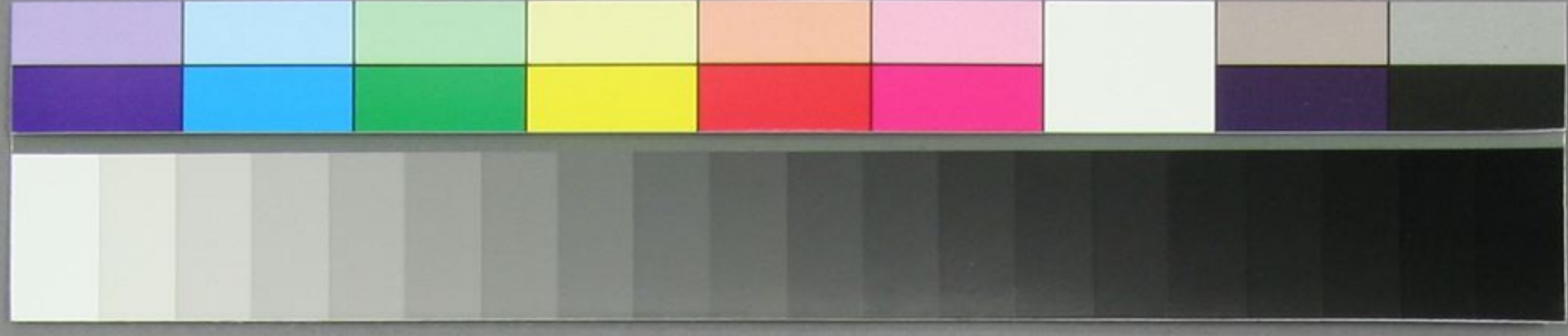
勅創ニ係リ 皇子覺快

親王御入室以來尊融法

親王後久通官朝彦ニ至ル三十

九世金枝玉葉法統連綿

タレ親王宮門跡ニシテ瓊殿ノ



九世金枝玉葉法統連綿

名親王宮門跡ニシテ瓊殿ノ

宏壯京洛最勝ノ美觀ト

稱セラレタルモ豈ニ固ニヤ本年

九月廿九夜忽然祝融ノ災ニ

罹リ殿閣悉ク烏有ニ歸セシ

メタリ茲ニ玄深不注意ノ罪萬

死ヲ難償ノ處幸ニ其筋ノ寬

宥シ蒙リ感激ノ至リ堪ヘズ

奮テ再建ノ事ヲ謀リ仰テ

恩賜ヲ請ヒ俯テ篤志喜捨

ヲ冀ガリ且ツ幸ニ災ヲ免レ金

襖建具等ヲ爰用シ至急宸

殿本堂等建營仕政奉存ル

仍テ甚ク恐多キ願ハ御座ル

殿本堂等建營仕政奉存及
仍于甚多恐多願六御座及
得共幾分之御寄贈金被
成下以樣奉仰願也

京都

青蓮院門跡

明治廿六年
青

權大僧正三津玄深

妙法院門跡

大僧正村田寂順

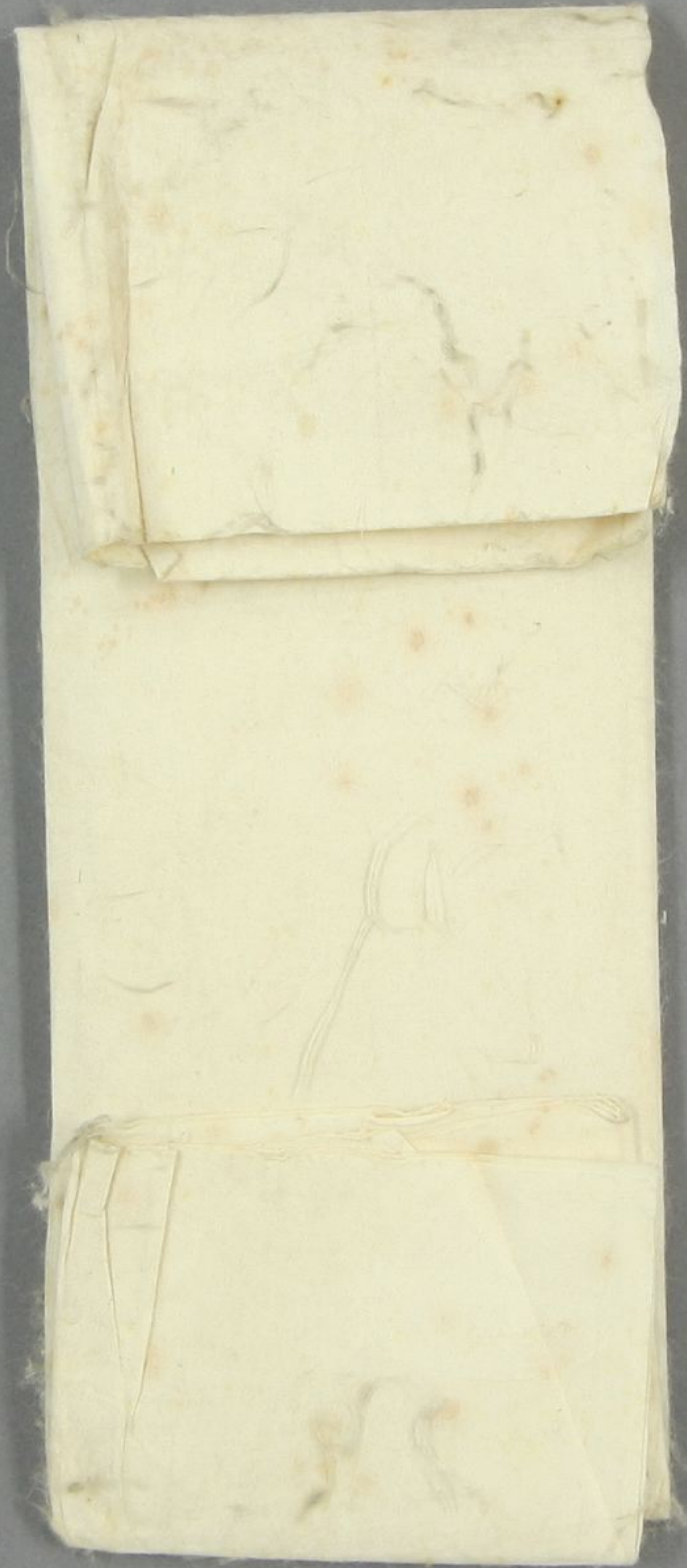
伯爵大隈重信殿

御家杖

清中

謹
啟







親啓

菊人陳重信殿

京早福田





京都市六傳

のまは流しに給町園景順

三十一之年八月二日